

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例8

<事例概要>

- ・脳梗塞、人工呼吸管理中
- ・気管切開術翌日、頸部と体幹が捻転しないよう体位変換を実施。気管切開部に保護材を貼付する際、気管切開チューブから狭窄音を聴取、顔面にチアノーゼを認めた。チューブからバッグバルブ換気を開始し、チューブの再挿入を試みたが難渋し、チアノーゼ出現から約1時間後に死亡。
- ・死因：換気不全。解剖無、Ai有（縦隔気腫）。